

童園だより

Vol.25.2016.3



『many flower』 中2 K・Y

第35回児童文化奨励絵画展出品
作品の紹介です。今回もいきいきと
した絵をたくさん描いてくれました。
少しですがご紹介します!!



『例大祭』 小4 H・R



～金賞受賞～

『うさぎさんのおかいもの』 幼児 H・A



ぼくは、竹馬体験をしたのははじめてだった
のでいい思い出になりました。おじさんお
ばさんが教えてくれました。むずかしかった
けど、できました。楽しかったです。
ぼくは、竹馬はじめてだったので、時間
がかりました。おかしももらいました。う
れしかったです。竹馬体験に参加してよかつ
たと思いました。また、竹馬にのって遊びた
いです。竹とんぼや、コマやりたいです。
楽しかったです。

竹馬体験をしました!!
小5 W・Y

子どもの育ちに関心を

園長 尾里 裕子

当園も創立70年を迎えました。戦災孤児を救済する施設として役割を果たして来ました。昭和30年代日本列島改造論で高度成長と家族形態の変化で社会は大きく変わりました。戦災孤児の皆さんが卒園就職されたあとに核家族で居場所のなくなった子ども達が児童相談所を通して養護施設を利用する様になりました。それから50余年社会の動きによって子ども達の入所理由は変化しながら今日に到っています。

今日の子育ては混乱のまっただ中にあります。少子化の警鐘が聞かれるのに社会的養護の子どもは厚生労働省の調査によると年々増加傾向にあります。子ども達を国の責任で育み支援していく為に社会のすべての人が子どもの育ちに関心を持って欲しいと思います。家庭の養育機能が脆弱化しているといわれ、超高齢化と相まって今後の社会が危ぶまれている今、子どもの声に耳を傾け明るい笑聲に皆が元気をもらいながら地域のセーフティネットが機能していくことが望まれます。

子どもの権利擁護を軸として日常生活の中で子どもを一人の人格者として認め自立に向けて繋いでいきます。家族が孤立しない様、困った時に相談の社会資源の一つとして養護施設があります。長い間多くの子ども達と生活を共にして支援して来た術を發揮できると思います。大切な子ども達が自己肯定感を持ち自己表現できる為に子どもの育つ環境を整えすべての人が子どもを中心に笑顔で暮らせる社会でありたいと切に願います。

厚生労働大臣賞受賞

今年度も昨年度に引き続き、2名の職員が受賞しました

厚生労働大臣賞を受賞を受けて

児童指導員 佐藤 英二

この度厚生労働大臣賞を頂くことが出来、大変有り難く思います。

25年前に藤崎台童園に就職してあつという間に今に至ると思います。理事長先生・園長先生を始め、職員の皆さんと子ども達に支えてもらい、ここまで遣ることが出来ました。子ども達と色々な事がありました。我が子だったらどうするかと考えて関わる様にしました。どれをとっても良い思い出です。

これからも子ども達と共に、楽しく過ごしていきたいと思えます。よろしくお願いたします。

厚生労働大臣賞表彰を受けて

調理師 渡辺 洋子

童園に勤めて26年目になります。この度表彰を受けることが出来、本当に感謝でいっぱいです。ありがとうございます。

食事を作ることで、子どもたちと関わってきたことや毎日の積み重ねが、いかに大切かがこのことで改めて感じています。この表彰を励みとして、これからもおいしい食事を心をかけていきたいと思えます。



卒園生紹介

今年度は5人が卒園します。

M・K

私は9年間童園でお世話になりました。はじめはどうしてこんな所にいかなきゃいけないのかと考えたことがあります。弟と離ればなれになり、知らない人達と過ごすのが不安で緊張していましたが、何人かにボール当て鬼ごっこに誘われて一緒に遊んだことを今でも覚えています。

今は童園に入ったことでたくさんの人と出会い学ぶことが出来たので良かったと思っています。

園長先生、理事長先生をはじめ姉さんさん、9年間ありがとうございました。

O・Y

私は童園に13年間いました。理事長先生、園長先生を初め兄さん姉さんにとってもお世話になりました。

小さいときは泣いてばかりで、飯も全然食べないことが多くてたくさん迷惑かけたと思います。また、童園にいるのが嫌なときもありました。なんでキャンプに行ったりしないといけないのと思うことがたくさんありました。でも、今では童園での行事ひとつひとつが思い出です。童園を卒園するのは美感が湧かないけど、卒園したら辛いこともあると思うのでその時は童園を思い出して、自分の夢に向かって頑張りたいと思います。

H・K

私は入所してから16年が経ち、卒園を迎えます。この16年間は、親の代わりに施設の職員がお世話してくれました。一緒に笑ったり、楽しんだり、時には悪いことをして怒られたりしました。

私は16年間指導してくれた施設の職員のおかげで社会に出られるまで大きく成長できました。社会に出たら人の役に立てる人になりたいです。



S・S

私は約8年間童園でお世話になりました。思い返せば楽しい事、悲しい事、嬉しかった事、悩んだ事などたくさんの経験をしました。時に逃げ出したくなるくらい悩んだりしたけど、そんな時に私のそばにみんながいてくれました。励まし合い、支え合いながらここまで成長する事が出来たし、園長先生をはじめとする兄さん姉さんの支えがあったから今の私があります。改めて童園のあたたかさについていいなと思いました。卒園するとなると寂しいし名残惜しくもあるけど、これまで童園で培ってきた知識や経験を活かし、社会人として新たなスタートラインに立ち頑張っていきたいです。童園には感謝してもきれない生活、これからも感謝の気持ちを忘れずに生活していきます。約8年間本当にありがとうございました。

K・K

藤崎台童園に入所し数ヶ月が経ちました。初めは集団生活の場においての付き合い、ルール等に戸惑いがありましたが、様々な行事や経験を通し、童園の皆と過ごすことが出来ました。そして、高校卒業と共に童園を卒園する日が近づいてきました。普通の生活を送るといふことがどれ程困難で大切かということ童園での生活を通して学びました。普通の家庭で暮らしていれば一生縁がない場所がもしもありません。しかし、何かの縁でこの場所に入り生活してみても、辛い事も苦しい時もちろんです。楽しいと思える時、沢山あり、何より美味しい食事を毎日しっかりといただく事が出来ました。普通生活し、一日三食食事がとれる、これだけ恵まれた環境で生活できたことを当たり前と思わず、将来ちゃんとした家庭を築けるよう努力していきたいです。卒園しても童園で学んだ事、経験した事を糧にし、将来を見据えた生活が送れるよう仕事に励みたいと思います。

卒園・卒業祝いの様子



野外活動を行いました。

ナイトハイク



紅葉狩り

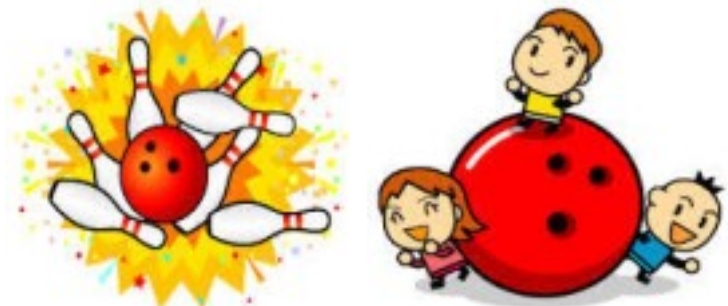
私は、スカウト活動に参加していません。11月に紅葉狩りに行きました。あまり紅葉は見られませんでした。景色がとてもきれいでした。

1月には初登山に行きました。阿蘇には行けなかったけど、金峰山に登りに行けたので良かったです。人数は少なかったけど、皆と協力して、仲良く最後まで登れたので良かったです。

3月にはナイトハイクがあるので、頑張つて最後まで歩きたいと思います。

高1 T・N

赤い羽根ボウリング招待



ボーリングに招待してもらいました。私は、ボーリングをあまりしたことがありませんでしたがスベアとストライクを出すことができ、楽しむことができました。そしてそこで、友達と一緒に喜び合える楽しめるとな普段ではあまり感じないことを感じるようになりました。まだ、ボーリングは初心者のうちにはいると思うけどそんなところからレベルを上げていきたいと頑張ります。またみんなで行きたいです。

中2 W・M

たくさんの方々に、寄付・寄贈していただきました。誠にありがとうございました。

(平成27年10月～平成28年3月)

寄附金(施設)

田中秀明 どんばら会 おうだ歯科医院 西村博文 産交タクシー従業員一同 鶴屋百貨店 熊本東南ロータリークラブ

寄附金(本部)

佐々木洋一 熊本県遊技業協同組合 宮部初代 金川俊一 最好會 井手昭 水洗晃一 福田邦子 株式会社日専連ファイナンス

寄贈品

上野和也 上坂 岩村英司 前田えみ 橋口英伸 赤い羽根共同募金会 矢仁田秀典 夕部正樹 河原畑廣 大川原美樹 新町くすり湯 くまもと売れる米づくり推進本部 浦辺 前田 パチンコノーターズ 中村基信 松本 鶴戸達男 中村道子 NPO法人スーパーウィングス 村上親 ダスキン熊本 甲斐佳代子 フィリップモリスジャパン 槻木潤子 鍛畑角雄 緒方淳一 熊本県指定自動車教習所協会 佐々木洋一 海産物仲卸協同組合 三井ガーデンホテル 全国シャンメリー協同組合 松下直哉 大住律子 株式会社木村 小石龍生 九州労働金庫熊本駅前支店 大竹孝子 松本企画 熊本県洋菓子協会 中央ゴルフ 日本鏡餅組合 SYSKEN 福田病院 中央ライフ・サポートセンター ほっともっと清水パイパス店 九州電気保安協会 ゆめの絆わらびかみ 鶴屋百貨店 藤木敏行 高木俊一 熊本県自動車整備工業協同組合 大野商事 フジパンビ ゆめマート モスバーガー東パイパス店 宮本工 高地俊夫 スペイン石釜パン工房メリチェル 林行茂 小西守 三浦陽二 和音康二 古田恵美子 熊本ホテルキャッスル 岩村栄二 上村章一 中村眞次 体育堂 村上義文 平井浩一郎 大倉重三子 日本教文社 ホットショット 熊本東南ロータリークラブ ソウ アバマンショップ 迎田浩二 九州磯釣連盟熊本県支部 永田 大沢海苔 吉田明功 藤井俊博 熊本県立劇場 小脇孝作 オレンジ齒科 カ・オール 佐々木 カーブス日赤通り店 吉田和美 三沢龍樹 清水ちよせ カーブス島崎店 高木 上野商事 帯山校区更生保護女性会 熊本善意銀行 いえむらクリニック 田辺敏輝 伊牟田記代子 順不同・敬称略

* 誤字・脱字 ・不掲載等ございましたらご了承頂きますようお願い致します。

編集後記

日を追う毎に春の息吹が感じられる季節となりましたが、いかがお過ごしでしょうか。各種行事におきましては、皆様方のお力添えで充実させることができ、感謝しています。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。当園ホームページ(<http://www.fujisaki.daidoen.biz/>)におきましても、その他行事等記載しておりますので御覧いただけますようお願い申し上げます。

発行 藤崎台童園
 発行人 尾里裕子
 編集委員 成松 柿原 上田 松元 宮崎 井上
 〒 860-0007
 住所 熊本市中央区古京町3-5
 電話 (096) 352-5063
 FAX (096) 352-5445